

☆ 感覚による川の評価方法 記録用紙

調査者名	調査団体名 (学校名)	(参加人数) 人
調査地点 <small><必須></small>	(市町村名) (河川名)	
	※町名・字名とあわせて、目標物となる橋や公的な建物の名称を記入してください。	
	※調査地点の緯度、経度を記入してください。(緯度経度の検索は、岐阜県「県域統合型GIS」、国土地理院「うおっちず」をご覧ください。) <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <北緯> 度 分 秒 <東経> 度 分 秒 </div>	
調査日時 <small><必須></small>	年 月 日 時	天気 はれ・くもり・あめ

評価 項目	A (10点)	B (6点)	C (2点)	D (0点)	判定 <small>(項目ごとに点数を記入)</small>	項目
川底の見え方	川底が明確に見える。	川底が見える。	川底がわずかに見える。 少し濁っている。	川底が全く見えない。 大変濁っている。		川底の見え方
におい	きれいな川特有の香りがする。	川特有の香りがする。 不快なおいがない。	水に鼻を近づけて、不快なおいを感じる。 風下の水際に立つと、不快なおいを感じる。	風下の水際に立つと、とても不快なおいを感じる。		におい
川底の状態	全く滑らない、またはわずかに滑る。 泥・ヘドロの堆積はない。	ところどころ滑る。 泥・ヘドロの堆積はない。	ヌルヌルする。 ミズワタ・泥・ヘドロが少し堆積している。	ヌルヌルする。 ミズワタ・泥・ヘドロが多く堆積している。		川底の状態
裸足で入りたくなる。	裸足で入りたくなる。	裸足で入ってもよい。	裸足で入りたくない。	裸足で入るのはイヤだ。		
ゴミの量	川の中や水際にゴミは見当たらない。	川の中や水際にゴミはほとんど見当たらない、または少量である。	川の中や水際にゴミがあつて、不快である。	川の中にゴミがあつて、とても不快である。		ゴミの量
泡	泡がない。 ペットボトルに水を入れて振っても泡立たない。	わずかに泡がある。 <small>ペットボトルに水を入れ、振ると、泡がすぐに消える。</small>	泡が多い。 <small>ペットボトルに水を入れ、振ると、泡が少したつと消える。</small>	泡が非常に多い。 <small>ペットボトルに水を入れ、振ると、泡がなかなか消えない。</small>		泡
油	水面に汚れが全くない。	よく見ると、気になる。	ギラツキが目立つ。	著しくギラギラしている。		油

見かけた生きものの種類	川の様子

- 注)1 上記各項目において該当する評価(A~D)を判定し、判定欄にはその評価に相当する点数を記載する。
 なお、評価できない項目、評価しなかった項目については、記載の必要はない。
- 2 総合評価は、平均点で評価する。(小数点以下切り捨て)
- 3 泡については、500mlのペットボトルに2/3量水を入れて、30回振った際の状態を記載する。

合計		点
平均点		点

総合評価	A : とてもきれい	B : きれい	C : 少しきたない	D : 大変きたない
平均点 <small>(小数点以下切り捨て)</small>	10点~8点	7点~5点	4点~2点	1点~0点

(感覚による川の評価方法:水環境づくり日本一・ぎふ推進会議 水質チーム提案)

◆ 問い合わせ・調査結果報告先 ◆

岐阜県環境生活部 環境企画課 環境教育係
 電話 058-272-1111(内線2697) ファックス 058-278-2610
 Eメール: c11265@pref.gifu.lg.jp

県民参加による身近な水環境保全活動として、皆さんの取組状況をとりまとめています。調査結果の提供にご協力ください。ご報告は、ファックスまたはEメールでお願いします